

新町川の移り変わり
The changing Shinmachi-bridge

◆平成16年4月27日(火)▼7月19日(月)
◆徳島県立文書館展示室 入場無料

徳島の橋



江戸時代(阿波名所図会)



文化の森総合公園 徳島県立文書館
Tokushima Prefectural Archives

〒770-8070 徳島市八万町向寺山 Tel.088-668-3700/Fax.088-668-7199

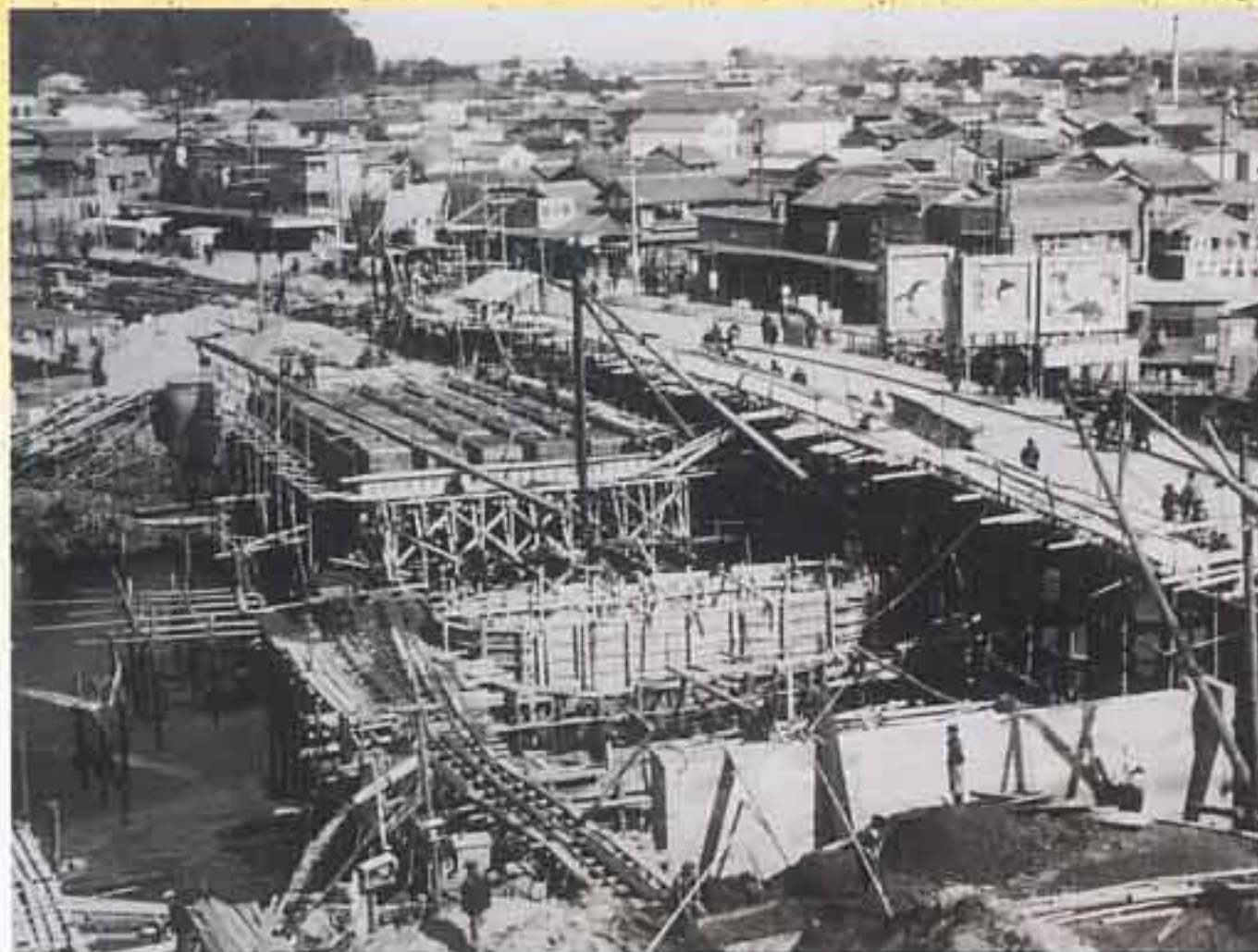
●休 館 日／月曜日・第3木曜日(月曜日が祝祭日の時はその翌日)

※ゴールデンウィーク中は開館しています。ただし5/6木は休館日となります。

●開館時間／午前9:30～午後5:00

<http://www.archiv.comet.go.jp>

徳島市内に架かる橋



新町橋工事中（昭和27年）



新町橋（戦前）



かちどき橋より徳島県庁を望む（昭和32年）



徳島橋、牟岐線の踏み切りが見える（昭和20年代）



両国橋（戦前）



徳島橋と徳島県庁（明治後期～大正期）

ごあいさつ

徳島県には吉野川水系や那賀川水系をはじめとする大小さまざまな川が流れています。そこに住む人々の生活や心をより豊かにするために、これまた多種多様な橋が設けられています。橋といっても、架ける目的、使用する材料、そして構造や形式などいろいろな役割を担う橋があります。川や橋は水との闘いである一方で、水を命とした私たちにとっては、地域の自然や歴史文化、人々の暮らしぶりを反映した流域の鏡でもあります。

平野をゆったりと流れる川、のどかな田園地帯を流れる野の川、山間を縫うように谷間を駆け下る溪流、なかには痛めつけられ忘れ去られた川など、そこに架けられたいずれの橋も、これらの川とうまく折り合いをつけながら、生活を立ててきた人々の営みが見られます。

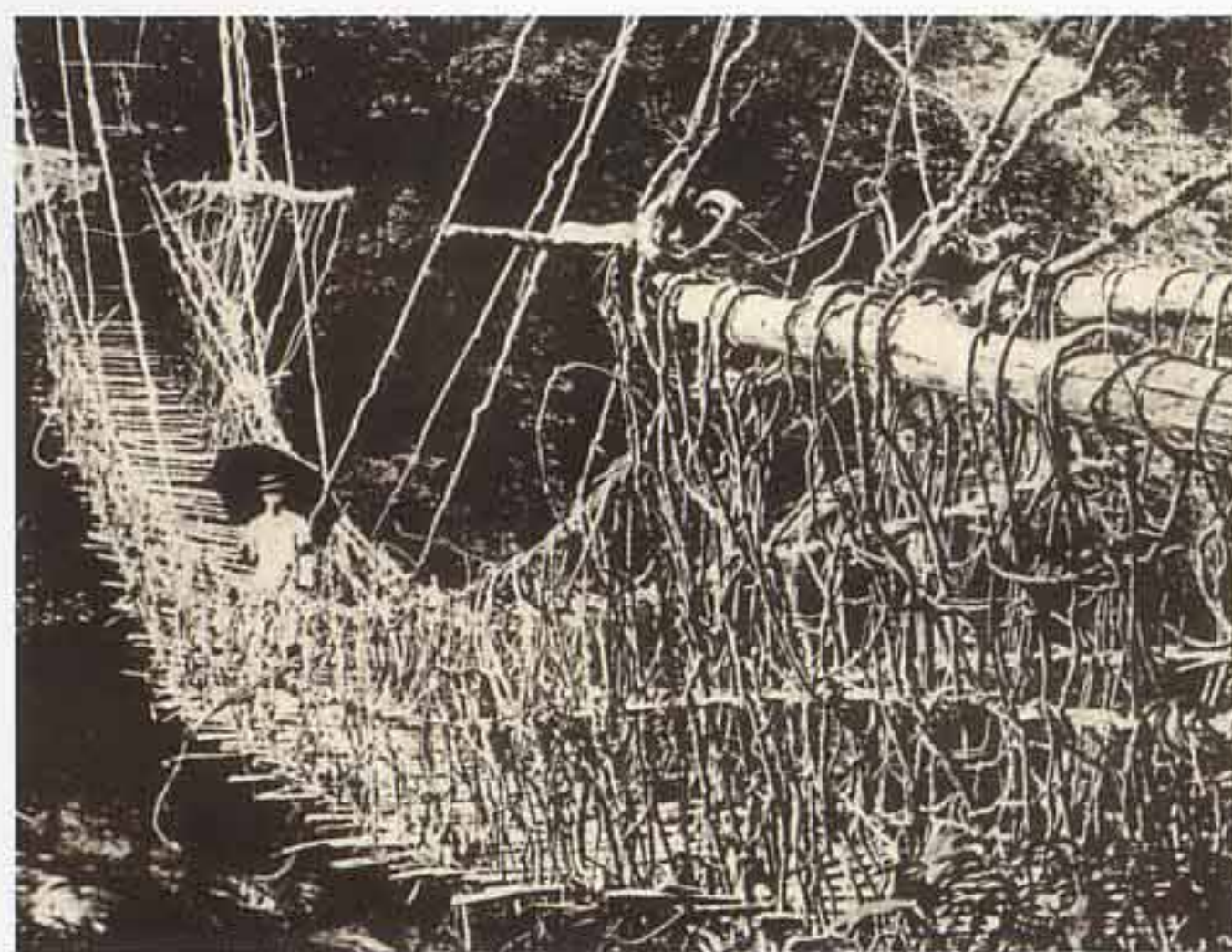
今回の展示は、写真を中心に公文書、絵図、設計図等、特に吉野川橋、新町橋に関しては、時代の変遷を追う展示形式を、また穴吹橋については設計図を併せて展示させていただきました。このように、私たちが自然と向き合い、自然と闘う中で、生活様式の変化、交通網の整備、橋梁技術の発展とともに歩んできた橋を通して私たちの暮らしを再発見し、「徳島の橋」が政治経済、社会、文化面で人々の生活や心を豊かにしてきた歴史的事実を追認していただければ幸いです。

最後になりましたが、展示にあたり、ご協力していただきました皆様方には心からお礼を申し上げます。

徳島県立文書館長 小笠 泰史



祖谷かずら橋（西祖谷山村）（昭和3年以降、戦前）



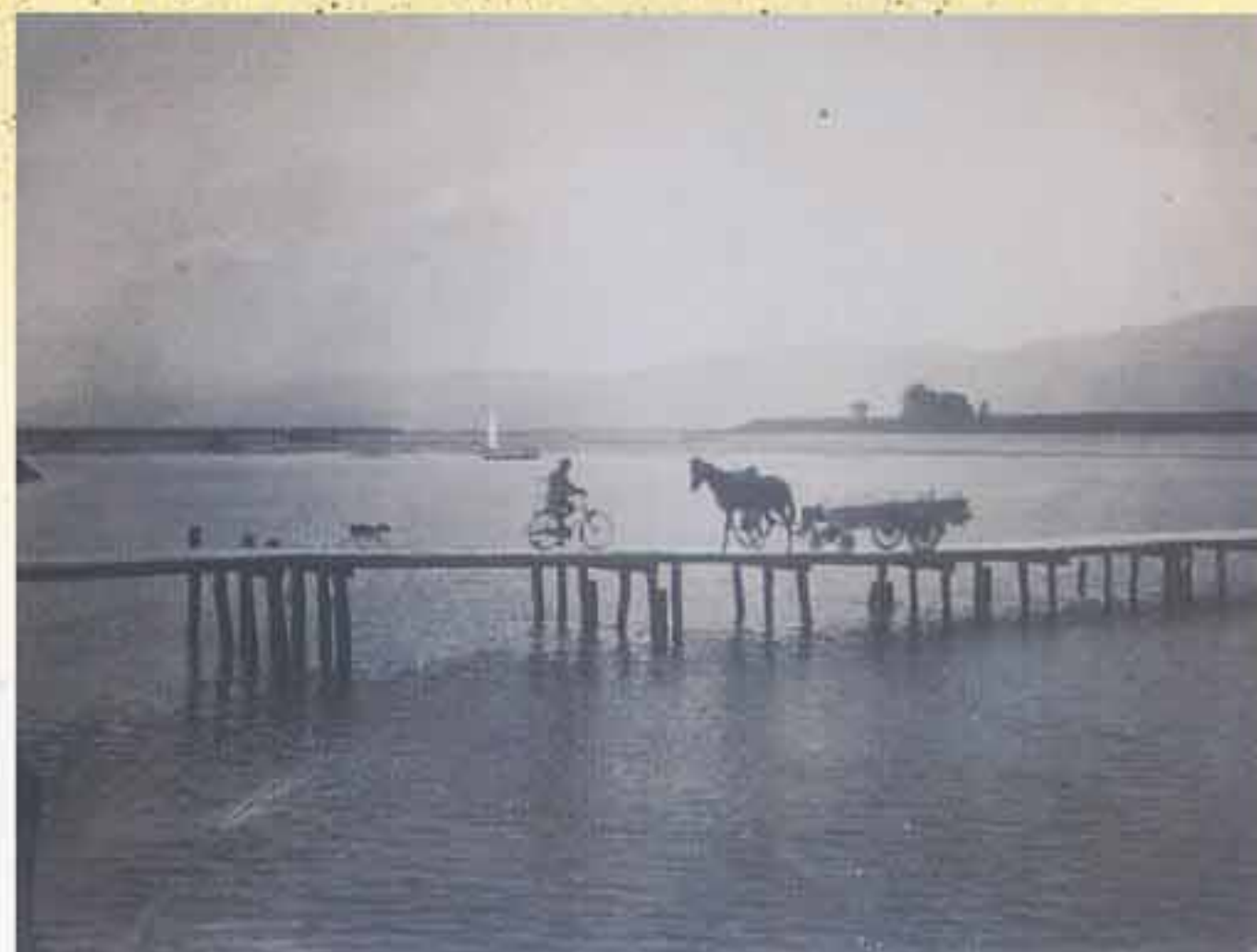
祖谷溪善徳蔓橋（西祖谷山村）（昭和3年以降、戦前）



川島の潜水橋（川島町）（昭和37年以降）



2代目岩津大橋開通式（山川町・阿波町）（昭和46年）



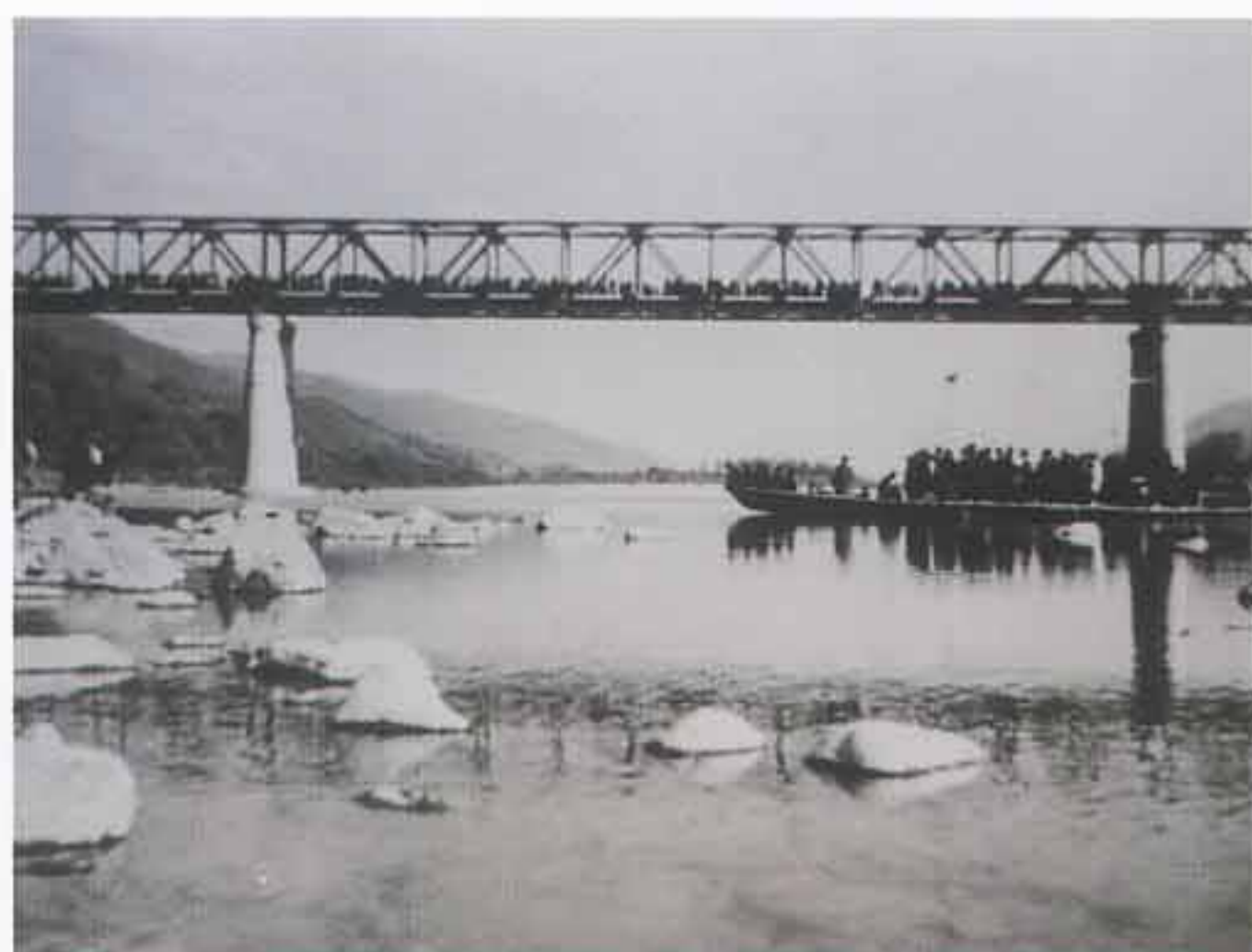
名田橋（徳島市・藍住町）（昭和3年）



美馬橋開通式（貞光町・美馬町）（昭和33年）



穴吹橋での演習か（穴吹町・脇町）（戦前期）

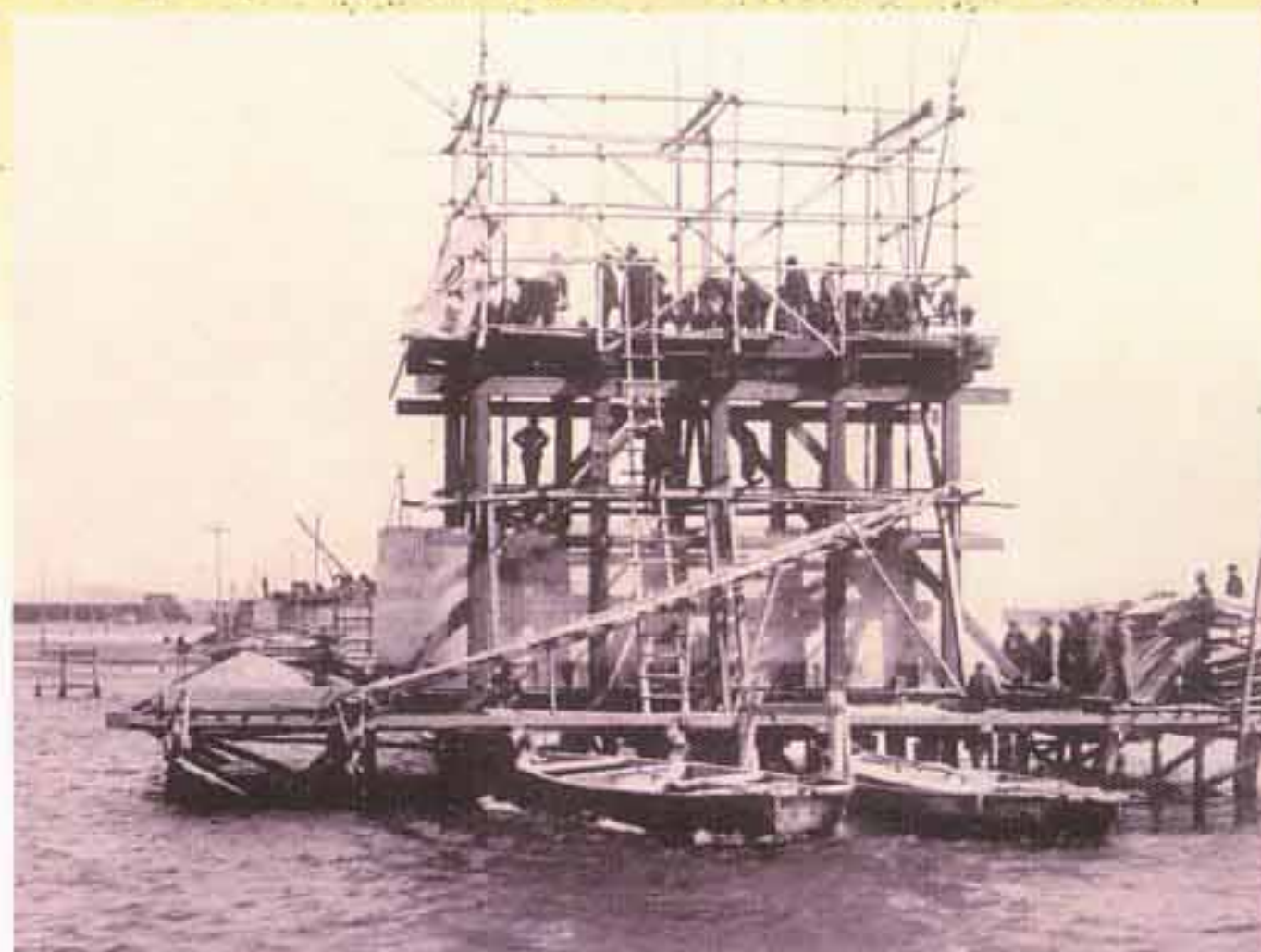


三好大橋の開通と大具の渡し最終便（井川町・池田町）（昭和33年）



東洋一吊り橋三好橋（池田町）（昭和初期）

架かる橋



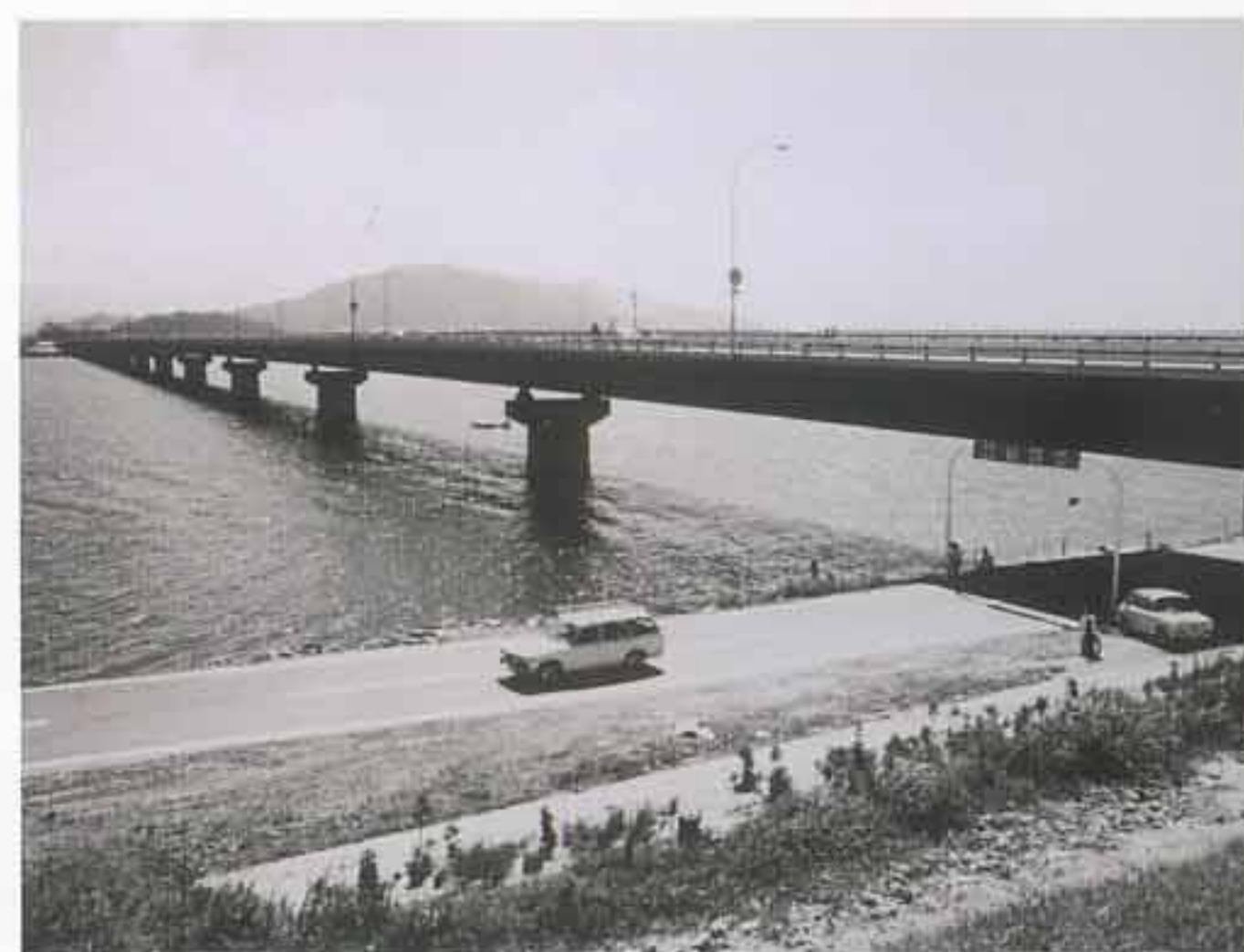
古川橋（後、吉野川橋と改称）工事中（大正15年）



古川橋（明治後期～大正期）



吉野川橋全体像、渡り初め（昭和3年）



吉野川大橋より眉山を望む（昭和50年頃）



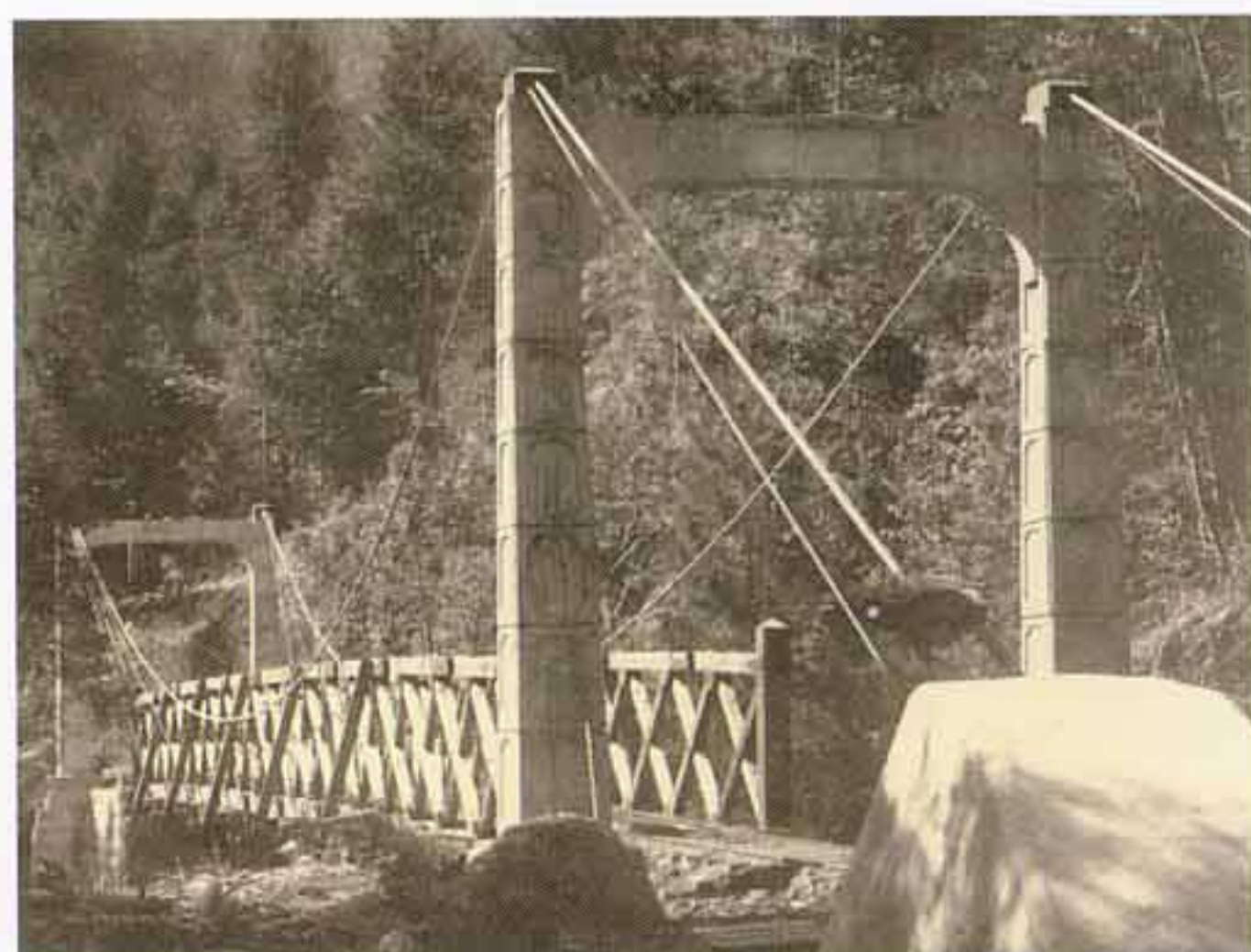
木橋の頃の広島橋（松茂町）（昭和48年以前）



上鮎喰橋（徳島兵営近傍鮎喰川晩秋）（明治末期～大正期）



上鮎喰橋（大正13年以降）



かれいだに
王余魚谷橋（海南町）（大正15年）



しもぶんきらいだに
下分喜来谷橋（神山町）（戦前）

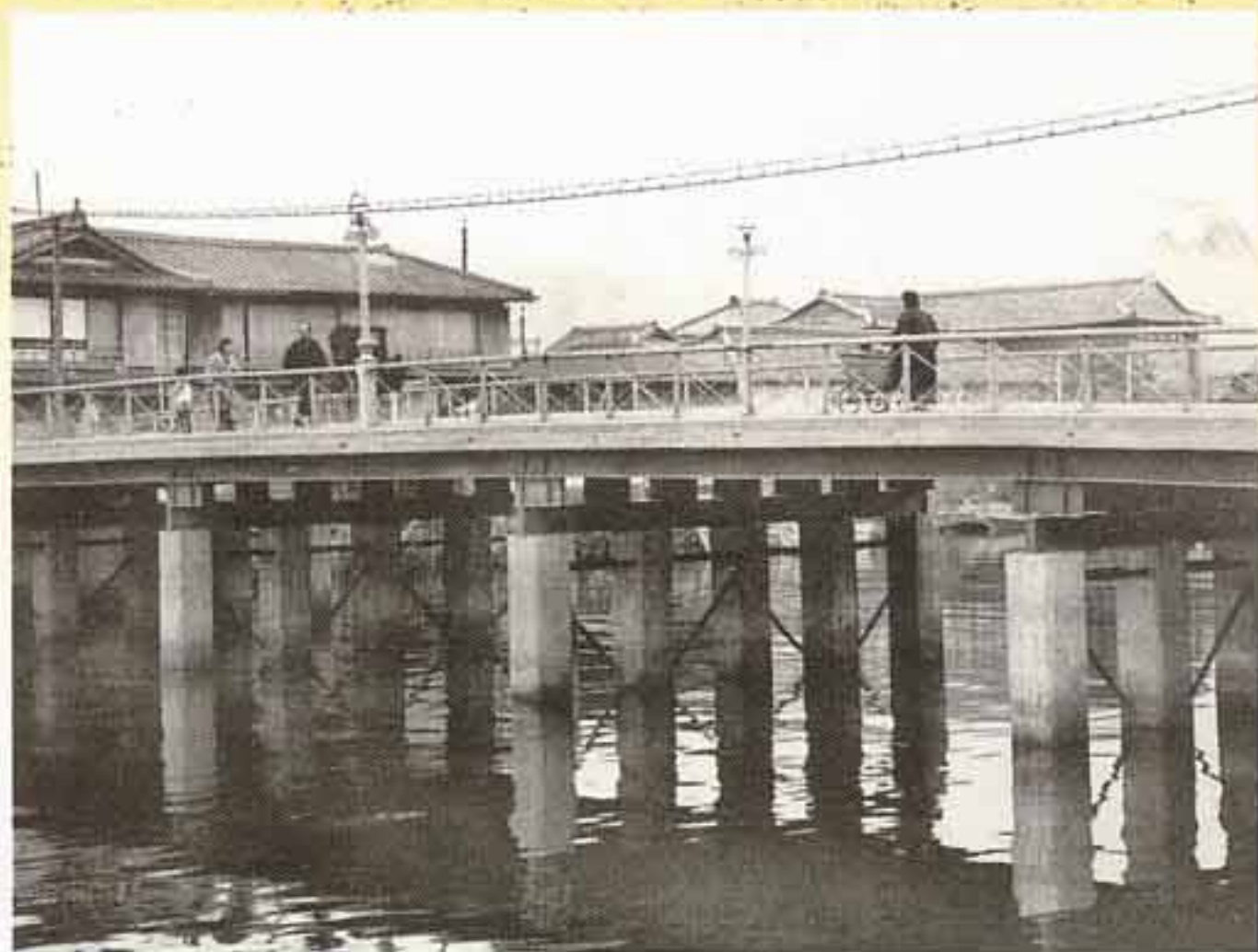


海部名所海部川橋（海南町・海部町）（大正末期～昭和初期）



海部川橋（海南町・海部町）（大正末期～昭和初期）

内の橋



千歳橋（小松島市）（戦前）



撫養文明橋（鳴門市）（明治末期～大正期）



勝浦川橋（小松島市）（戦前）



横瀬橋仮橋（勝浦町）（昭和28年）



那賀川橋と材木（羽ノ浦町・阿南市）（昭和初期）



那賀川橋（羽ノ浦町・阿南市）（昭和3年）



古川賃取り仮橋の船橋部を渡る撫養自動車（大正末期）

展示資料一覧

	整理番号	資料名	撮影時期	旧蔵者
吉野川に架かる橋	S200003853	穴吹橋で軍の演習か（穴吹町・脇町）	昭和初期	穴吹図書館
	S200004411	新穴吹橋開通（穴吹町・脇町）	平成3年3月	穴吹図書館
	S200000669	名田橋（徳島市・藍住町）	昭和3年	個人所蔵
	S200002171	名田橋開通の渡り初め（徳島市・藍住町）	昭和38年2月	藍住町図書館
	S200005052	三好橋（池田町）	昭和初期	個人所蔵
	S200400140	東洋一吊り橋 三好橋（池田町）	昭和初期	個人所蔵
	S200003812	三好橋と筏ながし（池田町）	昭和初期	池田町教育委員会
	S200003923	三好大橋開通式（井川町・池田町）	昭和33年11月	三好町公民館
	S200004413	三好大橋の開通と大具の渡し最終便（井川町・池田町）	昭和33年11月	井川町教育委員会
	S200004404	美馬橋開通式（貞光町・美馬町）	昭和33年3月	貞光町教育委員会
	S200004407	美馬橋開通式（貞光町・美馬町）	昭和33年3月	—
	S200003632	吉野川橋下から発着していた日東航空の飛行機	昭和36年	個人所蔵
	S200400082	吉野川橋（其一）	昭和3年	個人所蔵
	S200400084	吉野川橋全体像（渡り初め）	昭和3年	個人所蔵
	S200400487	吉野川橋工事作業風景	昭和3年8月	文書館
	S200400489	吉野川橋架橋全体工事	昭和3年	文書館
	S200400494	吉野川橋脚部工事	大正15年	文書館
	S200400096	古川橋（後、吉野川橋と改称）工事中	大正15年	個人所蔵
	S200000009	古川橋	明治後期から大正期	—
	S200000087	古川賃取り仮橋の船橋部を渡る撫養自動車	大正末期	徳島市史編纂室
	S200000886	吉野川大橋より眉山を望む	昭和50年頃	文書館
	S200004005～6	吉野川橋梁（吉野川鉄道橋）	昭和10年	個人所蔵
	S200003917	2代目岩津大橋開通式（山川町・阿波町）	昭和46年10月	阿波町役場
	S200002072	阿波中央橋開通式（鴨島町・吉野町）	昭和28年5月	笠井図書館（吉野町）
徳島市内に架かる橋	S200001189	徳島橋、牟岐線	昭和20年代	文書館
	S200001012	天神橋通り（田宮）	昭和8年頃	加茂町史
	S200001480	かちどき橋より徳島県庁を望む	昭和32年	徳島新聞社
	S200400461	仁心橋風景	戦前	個人所蔵
	S200400021	両国橋	戦前	個人所蔵
	S200400125	両国橋	戦前	個人所蔵
	S200000949	徳島橋と徳島県庁	明治初期	個人所蔵
	S200400126	徳島橋と徳島県庁	明治後期から大正期	個人所蔵
	S200000010	津田新浜の区有財産として架けられた賃取り橋（こんにゃく橋）	明治26年以降	徳島市史編纂室
	S200000633	春日橋	戦前	NHK保管資料
	S200001145	新町橋	昭和34年頃	文書館
	S200001178	新町橋（西側に2本目を架橋中）	昭和27年	文書館
	S200400036	新町橋と眉山	戦前	文書館
	S200400465	徳島市のビジネスセンター新町橋	戦前	個人所蔵
	S200400466	新町橋	戦前	個人所蔵
徳島県内に架かる橋	S200003641	昼間橋開通式（三好町）	明治44年	三好町公民館
	S200002069	住吉橋開通の渡り初め（藍住町）	昭和26年4月	藍住町図書館
	S200003526	木橋の頃の広島橋（松茂町）	昭和48年以前	松茂町立歴史民族資料館
	S200002002	文明橋（鳴門市）	明治末期から大正期	鳴門市史編纂室
	S200400129	撫養文明橋（鳴門市）	明治末期から大正期	個人所蔵
	S200000984	蛭子橋（新町川上流部に架かる）	昭和8年頃	加茂町史
	S200000007	徳島鉄道鮎喰川鉄橋架設	明治31年	—
	S200000097	上鮎喰橋（徳島兵営近傍鮎喰川晩秋）	明治末期から大正期	—
	S200000095	上鮎喰橋	大正13年頃	個人所蔵
	S200000304	下分喜来谷橋（神山町）	戦前	神山町史編纂室
	S200002003	板西町の灯籠流し（板野町）	昭和初期	徳島新聞社
	S200005435	那賀川橋と自動車（羽ノ浦町・阿南市）	昭和3年頃	—
	S200005444	那賀川橋（羽ノ浦町・阿南市）	昭和3年	—
	S200006162	那賀川橋と材木（羽ノ浦町・阿南市）	不詳	—
	S200005535	横瀬橋掛け替え工事（勝浦町）	昭和28年7月	個人所蔵
	S200006218	横瀬橋仮橋（勝浦町）	昭和28年7月	個人所蔵
	S200400002	勝浦川橋（小松島市）	戦前	個人所蔵
	S200400014	千歳橋（小松島市）	戦前	個人所蔵
	S200400058	海部川橋（海南町・海部町）	明治末期から大正初期	個人所蔵
	S200005390	海部川橋（海南町・海部町）	明治末期から大正初期	徳島新聞社
橋の姿	S200400127	厄除橋（日和佐町）	戦前	個人所蔵
	S200005442	木頭の吊り橋（木頭村）	戦前	徳島新聞社
	S200400463	王余魚谷橋（海南町）	大正15年	個人所蔵
	S200003915	川島の潜水橋（川島町）	昭和37年以降	川島町役場
	S200004418	角の浦潜水橋（三加茂町）	昭和40年	三加茂町資料館
	S200004273	かずら橋（西祖谷山村）	昭和3年以降、戦前	個人所蔵
	S200004276	かずら橋（西祖谷山村）	昭和3年以降、戦前	—
	S200400148	善徳橋（西祖谷山村）	昭和3年以降、戦前	個人所蔵

※期間中展示写真を入れ替えることがあります。

※無断転載を禁じます。

印刷

ナカガワ・アド株式会社

電話 〇八八三（五二）一六四三

編集・発行

徳島県立文書館

電話 〇八八（六六八）三七〇〇

第二十八回 資料紹介展

写真で見る徳島の橋

平成十六年四月二十七日発行